

浜松河川国道事務所は浜松市とともに平成31年1月29日(火)、佐久間歴史と民話の郷会館において「天竜川勉強会(第6回)～天竜川とともに生きる～」を開催し、約120名の方に参加していただきました。

勉強会は佐久間ダム完成60年を期に企画(第1回を平成28年10月に開催)したもので、今回は磐田市歴史文書館 中山正典氏より、「佐久間の民俗」及び、名古屋大学大学院の道林克禎教授より、「天竜川の地質について」講演を行いました。

- 磐田市歴史文書館の中山正典氏より「佐久間の民俗」～山室(やんぶろ)・久根・花の舞のこと～と題し、佐久間町が歩んできた歴史や佐久間ダム建設により水没した山室(やんぶろ)集落の様子のほか、明治から昭和にかけて栄えた久根鉾山のことを中心に講演していただきました。
- 名古屋大学大学院の道林教授は佐久間町出身で、馴染みのある講演参加者の皆様がいらっしゃる中で、自ら佐久間町内で採取した主要な岩石を展示しながら、わかりやすく天竜川を中心とする佐久間の地形や地質について講演していただき、参加者の皆様とも交流を深めていただきました。

磐田市歴史文書館
中山 正典氏



名古屋大大学院
道林 克禎教授

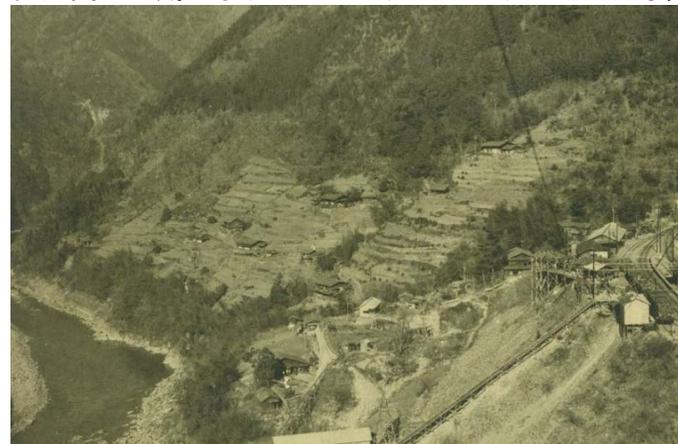


【会場内の様子】



【磐田市歴史文書館 中山正典氏による講演資料の一部】 【名古屋大学大学院 道林教授による講演資料の一部】

佐久間ダム湖に水没した山室(やんぶろ)の地区の写真



佐久間町の岩石

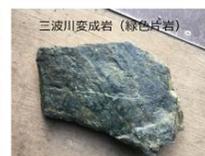
岩石は、花崗岩と変成岩

花崗岩は、天竜峡花崗岩

変成岩は、三波川変成岩と領家変成岩



天竜峡花崗岩



三波川変成岩(緑色片岩)



三波川変成岩(黒色片岩)



領家変成岩